

平成28年度 名張市立小中学校いじめ事案及びいじめ防止等について

【文部科学省 平成28年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査結果より】

1. いじめを認知した学校数、いじめの認知件数

区分	学校総数 (単位:校)	認知した学校 数(単位:校)	認知してい ない学校数(単 位:校)	認知件数 (単位:件)	解消してい るもの(4/1現在)	一定の解消が 図られたが、 継続支援中	認知件数の 内、重大事態 発生件数
小学校	14	14	0	44	44	0	0
中学校	5	5	0	24	24	0	0
計	19	19	0	68	68	0	0

2. いじめの認知件数の年度別推移

(単位:件)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
小学校	3	2	13	6	12	35	44
中学校	10	9	19	9	10	12	24
計	13	11	32	15	22	47	68

3. いじめの認知件数の学年別、男女別内訳

(単位:件)

区 分	(1)1年生	(2)2年生	(3)3年生	(4)4年生	(5)5年生	(6)6年生	(7)計
小学校	男子	0	1	6	5	9	28
	女子	0	1	2	3	6	16
	小計	0	2	8	8	15	44
中学校	男子	6	9	2	—	—	17
	女子	4	3	0	—	—	7
	小計	10	12	2	—	—	24

4. いじめの態様(複数回答可)

(単位:件)

区 分	小学校	中学校	計
1 冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	30	15	45
2 仲間はずれ、集団による無視をされる。	9	10	19
3 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする。	9	3	12
4 ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする。	1	5	6
5 金品をたかられる。	0	2	2
6 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	1	1	2
7 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	9	5	14
8 パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	3	1	4
9 その他	1	1	2
計	63	43	106

5. 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組(すべての学校が回答)

(単位:校)

区 分	小学校	中学校	計
1 いじめの問題に関して、職員会議等を通じて、いじめ問題について教職員間で共通理解を図ったり、校内研修会を実施したりした。	14	5	19
2 道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った。	14	5	19
3 児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童・生徒同士の人間関係や仲間作りを促進したりした。	14	5	19
4 スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った。	12	5	17
5 教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った。	14	5	19
6 学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民に周知し、理解を得るよう努めた。	14	5	19
7 PTAなど地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた。	14	5	19
8 いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った。	5	4	9
9 インターネットを通じて行われるいじめの防止及び効果的な対処のための啓発活動を実施した。	1	4	5
10 学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った。	11	5	16
11 学校いじめ防止基本方針に定めたとおり、いじめ防止等の対策のための組織を招集した。	14	5	19

6. いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法について
(すべての学校が回答)

(単位:校)

区 分		小学校	中学校	計
アンケートの実施		14	5	19
実施頻度	年1回	0	0	0
	年2～3回	0	0	0
	年4回以上	14	5	19
調査方法	記名式	14	5	19
	無記名式	4	2	6
	選択式	6	3	9
回答方法	選択式(学校で記入)	14	4	18
	選択式(持ち帰って記入)	1	0	1
	記述式(学校で記入)	14	5	19
	記述式(持ち帰って記入)	0	1	1
個別面談の実施		9	5	14
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等		8	3	11
家庭訪問		13	5	18
その他		0	1	1

【全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙結果より】

7. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

※割合(%)は、質問項目に対して、「該当する」と答えた割合。(「どちらかといえば該当する」は、含まれない。)

小 6		H24	H25	H26	H27	H28
	名張市	77.1	79.8	83.4	82.1	84.9
	全国	76.2	79.9	82.1	81.8	83.1
中 3		H24	H25	H26	H27	H28
	名張市	61.8	69.0	69.4	73.5	78.4
	全国	67.9	71.4	72.1	73.0	74.8